tumsグループの職員は
皆様の一生を支える
“ちいきヒーロー”をめざします。

ちいきヒーロー

Q1：施設の魅力　Q2：やりがい・働く中で一番うれしかったこと　Q3：地域の皆様へ伝えたいこと

医療



藤原 翼

東陽町駅前クリニック
医事課／リーダー

A1　診療科目が幅広いため、小さいお子様からご高齢の方まで幅広い年代の方にお越しいただけるクリニックです。土曜診療、平日は 19 時まで受付を行っていますので、午後に急な熱が出た際や、お仕事帰りの方にもご利用いただけます。

A2　患者さんをお待たせすることのないよう、スピードを常に意識するとともに、正確に業務を行うよう気を付けています。初めて受診された際には目に見えて体調の悪さを感じる方でも、2 度、3 度とお会いすることで顔色がよくなった姿を見られたり、顔や名前を覚えてくださって「いつもありがとう」と声を掛けていただくとうれしい気持ちになります。中には職員とのお話を楽しみにしてくださる方もいらっしゃいます。患者さんの頭にいつでも浮かぶクリニックになれたらうれしいです。

A3　受付時から詳しくお話をお伺いさせていただき、心配な気持ちを少しでも和らげられる一人ひとりに寄り添った対応を心掛けています。体のちょっとした違和感や変化でも、お気軽にお越しください。



甘いものが好きでカフェによく行きます！野球観戦や遊園地などアクティブな趣味も多いので早く感染症が収まるとうれしいですね。

東陽町駅前クリニック



内科・整形外科・皮膚科・小児科の総合診療を行うクリニックです。一生付き合わなければいけない病気の治療から、腰痛、膝痛、風邪など総合的に診療を行います。

福祉



大樂 由多加

特別養護老人ホーム 練馬さくらの杜
介護職員／ユニットリーダー

A1　施設のすぐ隣にお散歩に丁度いい広場があり、5 月にはツツジが咲いてとても綺麗です。利用者さんの日常生活活動の向上と維持のためレクリエーションや、自立支援などにも力を入れています。

A2　私はショートステイ（短期入所生活介助）のユニットリーダーを担当しています。終身でご入居いただける通常の特養とは違い、ご自宅から一時的に入居される方が多くいらっしゃいます。入居することで不自由を感じさせることのないよう、できる限りご自宅での生活を継続するとともに、ご了承いただける場合には自立支援ケアにも一緒に取り組んでいただいています。“あなたがいてくれてよかった”“安心してここにいられる”と声を掛けていただくことや、2 度、3 度とお越しいただき以前と変わらず元気なお姿を見せてくださることにやりがいを感じます。

A3　“これをやりたい”“やってほしい”というご希望にはできる限り添えるように職員一同精一杯努めてまいります。利用者さんにとっても体力と気力を回復できる場所となれたらうれしいです。



友人と年に数回バンドを組みライブを開催しています！



昔から LiSA さんのファンです。施設の皆で昨年ライブに行きました！

特別養護老人ホーム 練馬さくらの杜



在宅での生活が困難となった要介護度３以上（特例有）の高齢者の方が原則として終身でご入居いただける公的施設。当施設はユニット型です。

保育



杉山 由紀

船堀わんぱく保育園
保育士

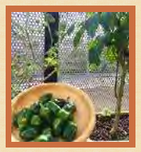
A1　子どもたちに 1 秒でも長く笑顔でいてもらうため、日々パフォーマンス力に磨きをかけています。毎月の誕生日会、季節のイベント、絵本読みひとつとっても研究を重ねています。お家でも子どもたちに楽しんでもらおうと先生方が Instagram に投稿する写真や動画には私も笑ってしまいました。

A2　担当している 0 歳児クラスの春は大号泣の嵐ですが、ギュッ！と抱きついてくれるようになった時や、他のクラスの園児が「杉山先生だ！遊ぼう！」と手を繋いできてくれる時など、たくさんのスキンシップが毎日の幸せです。また、私自身も 3 人の子を持つ親なので保護者の方の体調が気になった時には、お声がけするようにしています。ご家庭の都合で引越された園児のお母さんが「いつもねぎらいの言葉がうれしかった」と涙ながらに伝えてくださったことがあり感動しました。

A3　子どもが多い江戸川区の数ある保育園のひとつですが、お散歩時に優しく話しかけてくださる地域の皆様に感謝しています。これからも温かく見守っていただけるとうれしいです。



子どもたちと坂本龍馬ゆかりの地巡りをしています。残すは生誕の地、高知県！



家庭菜園の写真です。今年は無限ピーマンを何回も作ることができました！

船堀わんぱく保育園



“わんぱくっ子”を育てます。定員は 102 名。0 歳児～5 歳児の保育を行います。系列クリニックによる医療面のサポート体制も整っています。

問う輪。

人生におけるあらゆる過程をｔｕｍｓグループで。
多業種連携にコミットする桐和会の輪を問います。

特別養護老人ホーム **越谷さくらの杜**
ユニット型個室－４０室
内ショートステイ（短期入所生活介護）２０室

入居者様の幸せを追求する

◆グループで連携した入所サポート

磯部「当施設は要介護度３以上でお一人暮らしの方、ご家族が日中お仕事で長時間家にいない方、老々介護で介護が困難となってしまった方などがご入居されています。そういった方々のお力になることが私たちの役割です。」

金山「ご相談をいただく方の中には、精神的な疾患の強い方や、医療依存度の強い方などこれまで様々な施設で入居を断られてきた方もいらっしゃるようです。」

磯部「ｔｕｍｓグループには認知症診療に特化した川口さくら病院など、様々な病院・施設がありますので、そのような方もまずはお気軽にご相談いただき、状況に合ったご提案をさせていただければと思います。治療後、当施設に入居し穏やかに過ごされている方も多くいらっしゃいます。」

鶴谷「ショートステイ（短期入所生活介護）が２０床あることも強みになっていますね。」

磯部「特養への入居待ちや、入居を決める判断材料として、ご家族による介護で一息つきたいときに、ご利用いただけます。」

◆食事とイベントが大好き

横田「入居者さんに生活の中での楽しみはなんですか？とアンケートを取った際、最も多かった回答は『食事』でした。そのため全ての入居者さんにお食事を楽しんでいただけるよう、主食一つとっても米食～水分食まで６種類を用意し、誤嚥・窒息の防止のため多職種で相談しながらお食事を提供しています。グループ全体で年に２回実施している嗜好調査では、毎回１～３位いずれかを獲得しており、直近８月の調査でも１位をいただきました。食事を通して幸せを感じていただけたら嬉しいですね。」

高木「イベントが好きな方も多くいらっしゃいます。毎年大々的に開催している納涼祭はいつもご協力、ご支援いただいている近隣の方にもお越しいただき３００人ほどの規模で開催しています。今年度納涼祭を行うことは叶いませんでしたが、その代わりに入居者さんと花火大会を開催しました。コロナ禍で直接会うことができないご家族にも画面越しで一緒の景色を見ていただけるよう、オンライン配信も行いました。」

横田「施設では、お料理クラブも毎月開催しています。一番人気はたこやき、手打ちうどんやおはぎ、クリスマスにはケーキを２つ作った事もあります。施設の樹木を活用し、春には白イチゴ、夏はビワ、秋はイチジク、冬はミカンなどを入居者さんと一緒に収穫して四季を感じて頂く機会も作っています。」

高木「他にも数えきれないほどイベントを開催しています。年末年始にかけてはクリスマス会、餅つきなど、コロナ禍でも入居者さんの〝お楽しみ〟を大切に開催の方法を模索しながら取り組んでいます。」

◆希望に沿ったケア体制

高木「介護福祉士国家資格取得率は非常に高く７７．９％（９月時点）となっています。職員不足を感じることはなく、手厚いサポートに繋がっていると思います。昨年、職員４名で綿密な計画を立て『スカイツリーに行ってみたい！』とおっしゃっていた入居者さん３名を現地にお連れすることができました。終始笑顔の入居者さんに達成感を感じましたね。全てを叶えられるわけではありませんが、できる限りご希望に添えるよう努めています。」

金山「施設内の介護・医療専門チーム以外にも、夜間の救急往診や医科・歯科の訪問診療・看護・リハビリをグループ院が優先的に対応をしてくださる体制は安心要素の一つになっています。リハビリ専門の病棟や、介護老人保健施設などもあるので、リハビリを強化したい場合などの検討もしやすいです。」

◆地域の皆様へのメッセージ

磯部「私が思うテーマは『田舎のご近所さん』。気軽に立ち寄れて、気兼ねなくおしゃべりができ、困った時に相談ができるような地域に根差した施設をめざします。」

高木「多職種で連携し、これからも入居者さまが安心・安全・笑顔で生活できるように努めます。個人的には介護主任になったばかりなので、必死に頑張ります！」

金山「日々の健康のサポートはもちろん、看取りを行う特養としてはご入居者さまとご家族が望んで『終の棲家』として選んでいただける温かな施設になるように取り組んでまいります。」

横田「コロナ禍において、いままで以上に食事が皆様の楽しみになっていますので、ブログ・インスタグラムで食事の紹介もしていますので、ぜひご覧ください。」

鶴谷「健康相談や地域交流の場所として地域の皆様にご活用いただき、緊急の災害時にはお力になれるよう努めます。ｔｕｍｓグループは各施設の連携により可能な限り住み慣れた地域で尊厳を保持し、その方らしく人生の最後まで生活ができるよう支援いたします。何かお困りのことがあった際はお気軽にお越しください。」



▲入居者さんの日頃の様子をファイリングしています。



越谷さくらの杜
埼玉県越谷市
新川町 2-247
☎ 048-940-6110





鶴谷 美幸
施設長



磯部 拓朗
副主任相談員



横田 里美
副主任管理栄養士



高木 悠
介護主任



金山 陽子
看護主任